

婀娜めく華、手折られる罪 花降楼シリーズ第四弾



[婀娜めく華、手折られる罪 花降楼シリーズ第四弾_下载链接1_](#)

著者:鈴木 あみ

出版者:白泉社

出版时间:2006-07

装帧:平装 14.6 x 10.6 x 1.8 cm

isbn:9784592874768

文庫: 228ページ

出版社: 白泉社 (2006/07)

ISBN-10: 4592874765

ISBN-13: 978-4592874768

発売日: 2006/07

商品の寸法: 14.6 x 10.6 x 1.8 cm

内容（「BOOK」データベースより）

吉原にある男の遊郭『花降楼』に売られた椿は、やがて十八になり、いよいよ水揚げ(初めて客をとる)の日を迎える。大勢の男たちが争う中、大金を積んでその権利を競り落としたのは、広域暴力団組長・御門春仁だった。御門はその後、椿の許に通ってくるようになる。財力を背景に、鷹揚に椿の贅沢を許し、我が侘を楽しむかのような御門に、椿は…。大人気、花降楼シリーズ第四弾。

作者介绍:

目录:

[婀娜めく華、手折られる罪 花降楼シリーズ第四弾_下载链接1_](#)

标签

鈴木あみ

耽美

樹要

小说

BL

花降楼

日本

漫画

评论

口不对心误会重重老师的桥段都太好猜了……不过就是有人吃这套

御门X椿 据说是茶花，果然不喜欢。

論把未來老婆賣到青樓，幾年後又把他贖回家是一種怎樣的心路歷程…青年喪妻黑幫若頭×倔強任性青樓色子，一個家纏萬貫如無底洞，一個生性奢侈還揚言要以把對方榨乾作為復仇，兩人在一起簡直揮金如糞土……椿這種小惡魔般的個性貌似恰好就是他的萌點，把其他客人耍得團團轉，卻總是在御門面前吃癩，兩人拌嘴還挺有看頭的，該出手時說砍就砍的椿不愧是御門相中的大姐頭…話說這系列是不是每個色子被贖身前都要被關進地牢/病院折騰一番

不记得了居然

不喜欢总是欺负忍的椿

其实只听过广播剧…简单易懂，不费脑子

[婀娜めく華、手折られる罪 花降楼シリーズ第四弾 下载链接1](#)

书评

[婀娜めく華、手折られる罪 花降楼シリーズ第四弾_下载链接1_](#)